



GLOBAL ORGANIC TEXTILE STANDARD  
ECOLOGY & SOCIAL RESPONSIBILITY

2023年4月12日

## 【プレスリリース】

各位

### GOTS年次報告2022 大きな成長と前進の勢いを手に次の10年を迎える

2022年のハイライトには、より良い協力関係を可能にする新しい基準改訂プロセス、認証機関および認定施設の記録的な件数、数百万人のもとに届けられた消費者啓発キャンペーンが含まれています。

オーガニックテキスタイル認証の世界的なリーディングスタンダードであるGOTSは、過去最高の数字で2022年を終えました。24の承認されたGOTS認証機関が報告した認証施設は、83カ国 (+5%) で合計13,548件 (+10%) に上りました。

GOTSの共同マネージング・ディレクターであるClaudia Kerstenは、「世界各地に広がる認証施設が過去最多を記録したことは、オーガニックテキスタイルにおけるサステナビリティへのコミットメントと目標を達成するためのワンストップソリューションとして、GOTSが繊維業界のニーズに応えていることを裏付けています。」と述べています。

GOTSは、テキスタイル加工業界の進化し続ける優れたベンチマークとして、その有効性をさらに高めるため、2022年に基準の包括的な改訂を実施しました。よりインクルーシブで改善された基準設定プロセス (SSP) を通じて、多様なステークホルダーの専門家がGOTSの基準開発ユニットと密接に協力し、基準を改良しました。2回のパブリックコンサルテーション期間を経て寄せられた650件以上の明確なパブリックコメントを踏まえ、2023年3月にリリースされたバージョン7.0が形作られました。GOTSの共同マネージング・ディレクターであるRahul Bhajekarは「繊維産業が直面する持続可能性の課題に取り組むという私たちの確固たるコミットメントは、GOTS基準の進化に象徴されています。」と述べています。

最近のControl Union Indiaの停止は、既存のGOTSシステムの有効性を証明するものとなっています。インテグリティをさらに強化するため、GOTSは一連の品質保証の取り組みを導入しました。主な施策としては、品質保証およびITスタッフの大幅な増員、認証されたジニング業者の要件の強化、他の基準設定機関やパートナー組織との協力関係深化などが挙げられます。このコラボレーションの成果の一つが、2023年2月27日から3月1日にかけてインドのインドールで開催された「Organic Cotton & Textiles Conference」です。GOTSはIFOAM - International Organics及びOrganic Cotton Accelerator (OCA) と提携してこのイベントを開催し、繊維サプライチェーン全体から多様な関係者を集め、オーガニックテキスタイル分野の発展を促進し、また産業の課題を議論し、そして規制、技術、データの問題、及び現場に関する解決策を考案しました。

世界のオーガニックテキスタイル分野の強化・拡大に向けた取り組みの一環として、GOTSは、アフリカで初となるGOTSカンファレンスを開催しました。「Toward an African Value Chain」をテーマにしたこのカンファレンスは、2022年11月にエチオピアのアディスアベバで開催され、21カ国から生産者、加工業者、ブランド、認証機関など112名の参加者が集まりました。カンファレンスでは、深い議論、問題解決、そしてネットワーク構築のための機会が提供されました。



## GLOBAL ORGANIC TEXTILE STANDARD ECOLOGY & SOCIAL RESPONSIBILITY

また、これらの取り組みに加え、GOTSは、認証されたオーガニックテキスタイルの重要性を啓発するために、初めての消費者向けマーケティングキャンペーン「Say No to Greenwashing, Say Yes to GOTS!」を実施しました。キャンペーンの中心となったのは、GOTS認証製品の生産に携わる人々を紹介するビデオシリーズ「Faces from Field to Fashion」でした。このキャンペーンは、世界中の何百万人もの消費者に届けられ、GOTSに関するメディアの報道が49%増加することにつながりました。Claudia Kerstenは、「この消費者向け啓発キャンペーンは、オーガニックテキスタイルを日常生活の重要な一部とするという私たちのミッションに向けた一歩です。畑から製品までの厳格なルールと独立した第三者認証の重要性、そしてそれが人々や地球に与えるポジティブな影響を強調するものです。私たちは、このキャンペーンへの反響に喜びを感じるとともに、テキスタイル業界のよりオーガニックでサステナブルな未来に向けて引き続き取り組んでいきたいと考えています。」と述べています。

### 日本の2022年について松本よりコメント：

2022年末に報告された認証企業のうち国内は31社、62施設が報告されました。GOTSの認知度向上のため、マーケティング活動を強化し、GOTSに関するセミナーやSNSを通して情報発信を行いました。セミナーやウェビナーには多くの方々に参加していただき、それはGOTSへの関心を表すものです。さらに2022年には日本の分業化された製造工程に合わせて発足した小規模事業者向けのCSCS (Controlled Supply Chain Scheme) パイロットプロジェクトの実施が始まり、結果と今後の展開にも期待が高まっています。これからも、オーガニックテキスタイルのトレーサビリティ認証に留まらず、注目のデューデリジェンスを含む包括的なサステナブル認証であるGOTSの役割への理解を広めるよう尽力していく所存です。

### GOTSとは：

オーガニック繊維で作られた製品のためのテキスタイル製造・加工の国際基準。  
認証範囲はジニング(綿繰り)から流通までの全ての加工工程。70%以上の認証されたオーガニック原料(コットン・ウール・シルクなど)の使用、環境・社会・人権に関する要件への適合が求められ、第三者によって認証される。具体的には遺伝子組換え技術の禁止、アゾ染料など毒性の強い薬剤の使用禁止、児童労働の禁止、廃水処理方法の基準、社会規範のコンプライアンスやデューデリジェンスなど。  
GOTS認証は国連 SDGs (持続可能な開発目標)の達成に貢献する。

GOTSは、NPO日本オーガニックコットン協会(日本)、Organic Trade Association(米国)、IVN(ドイツ)、Soil Association(英国)によって開発されました。GOTSは、自己資金による非営利組織です。  
詳細については、[www.global-standard.org](http://www.global-standard.org) をご覧ください。

 @globalorganictextilestandard

 @gots\_japan

 @globalorganictextilestandard

 Global Organic Textile Standard

 Global Organic Textile Standard gGmbH

### お問い合わせ：

GOTS ジャパン・リプレゼンタティブ 松本フィオナ

メール：[matsumoto@global-standard.org](mailto:matsumoto@global-standard.org)